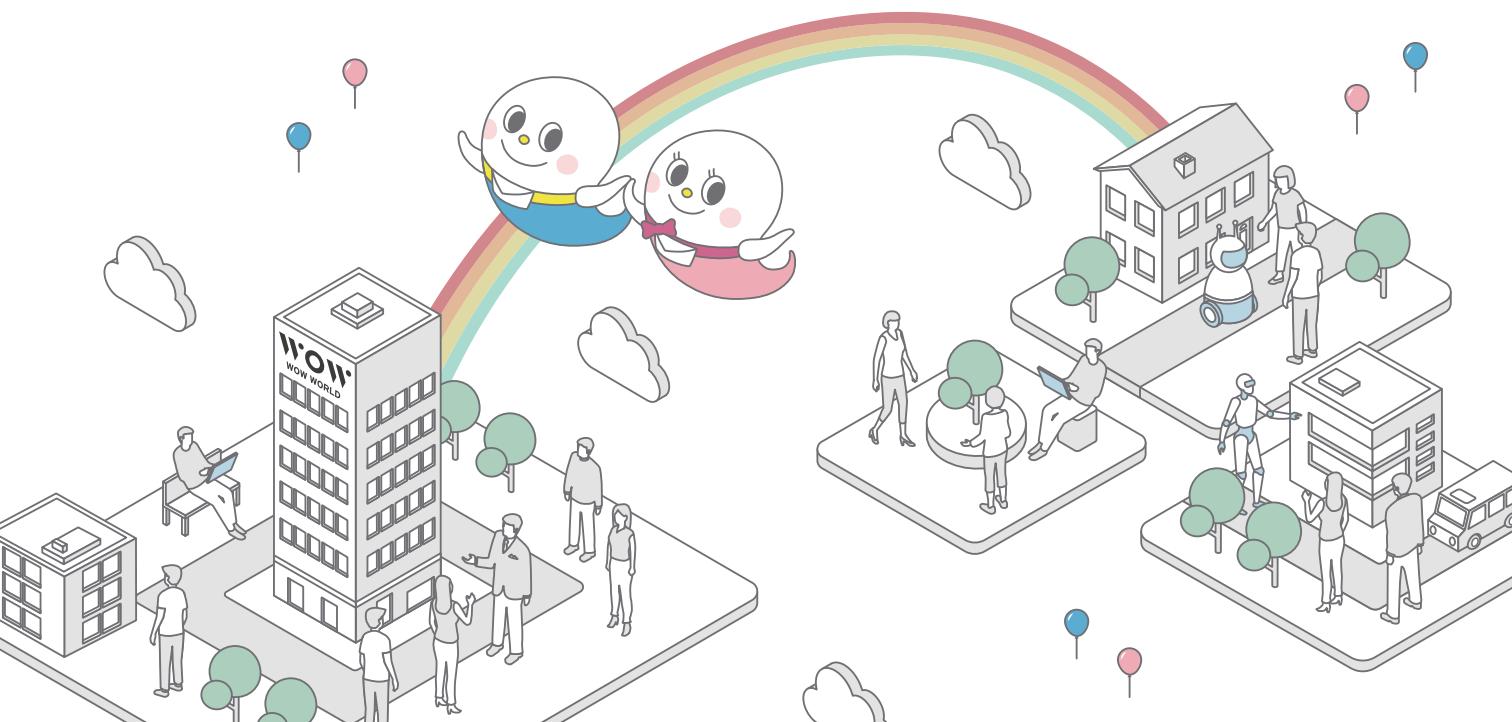




第27期 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日





代表取締役社長

美濃 和男

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、この度の新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けていらっしゃる方々に、心よりお見舞い申し上げます。

2022年3月期は、売上高が2,833百万円（前期比20.2%増）となり、13期連続で増収いたしました。また、EBITDAにつきましては593百万円（前期比4.9%増）となり、過去最高益を更新いたしました。特に低価格帯のWEBCAS SaaSスタンダード版や、グループ会社のコネクティによるCMSの受注が好調に推移し、連結業績を牽引いたしました。しかしながら、高価格帯のWEBCAS SaaSプレミアム版は第1四半期の新規獲得不振と大型案件減少による進捗遅れをリカバーすることが難しく、2021年5月11日に公表した通期業績予想を下方修正する結果となりました。株主の皆様のご期待に応えることができず、心よりお詫び申し上げます。

当社の主力事業であるWEBCASシリーズは、おかげさまで販売開始から20周年を迎えることができました。これまでに、メール配信システムやフォーム作成システムを主軸に多様なチャネルを展開してまいりましたが、今後さらなる事業拡大を目指すにあたり、新サービス「WOW engage」を2022年夏にリリースすることといたしました。「WOW engage」はコネクティのCDPを中心に、統計学やコミュニケーションデザインのスペシャリストとタグを組んで開発するソリューションで、WEBCASシリーズとも強力に連携する予定です。2023年3月期は「WOW engage」の開発・提供を通して、グループ全体でクライアント企業様のマーケティング活動を支援する体制を構築してまいります。

また、カスタマーサクセスへの取り組みや、財務戦略の最適化についても引き続き注力してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

WEBCASは おかげさまで **20**周年

WEBCASは2021年10月で20周年を迎えました。

“お客様とより良い関係を築きたい”

WEBCASは、そんな企業様の
想いをかたちにするCRMシステムとしてご愛顧いただき、
これまでに8,000社に導入いただけてきました。

これからも

「お客様のニーズに合わせたメッセージ配信」や
「本音を聞き出すアンケート」などの機能で
“つたわる”コミュニケーションを実現してまいります。

WEBCAS、そしてWOW WORLDを
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



2022年3月期実績

2022年3月期の連結売上高は2,833百万円、EBITDAは593百万円となりました。

売上高は既存事業の伸長とコネクティの連結子会社化が寄与し13期連続で増収となりました。

EBITDAは将来の事業拡大を見据えた人員増強などの先行投資に加え、IFRS（国際財務報告基準）対応やカスタマーサクセスの体制構築に伴う一時的なコスト増により利益率が低下しました。

2022年3月期（実績）

売上高	EBITDA
2,833 百万円	593 百万円
（前期比+20.2%）	（前期比+4.9%）

2023年3月期の連結業績予想

2023年3月期の連結業績予想は以下の通りです。

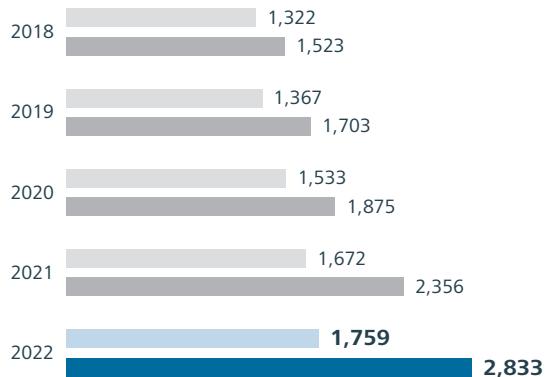
	2023年通期	前期比
売上高	3,440百万円	+21.4%
EBITDA	730百万円	+23.0%
営業利益	510百万円	+40.6%
当期純利益	320百万円	+49.9%

※2023年3月期の連結業績予想については、当社が2023年3月期よりIFRSを任意適用することを決定したため、IFRSに基づき算出しております。そのため、前期比は日本基準を適用していた2022年3月期の実績値との比較になります。

2023年3月期は、質の高い製品をよりスピーディに開発・提供するため「機能改善の短期サイクル化」に取り組んでまいります。また、グループシナジーの最大化に向けて、新サービス「WOW engage」の開発・提供に取り組むなど、さまざまな施策を実行してまいります。

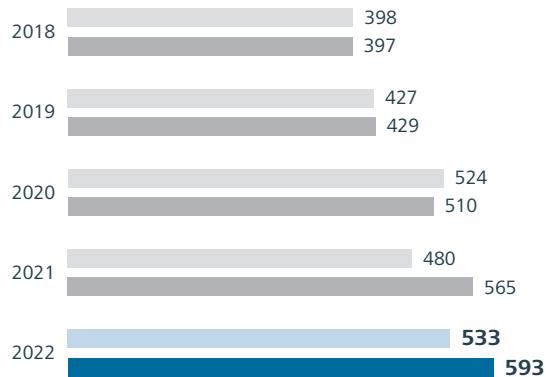
売上高

(百万円)



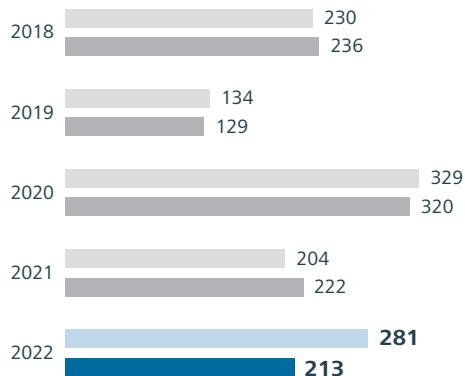
EBITDA

(百万円)



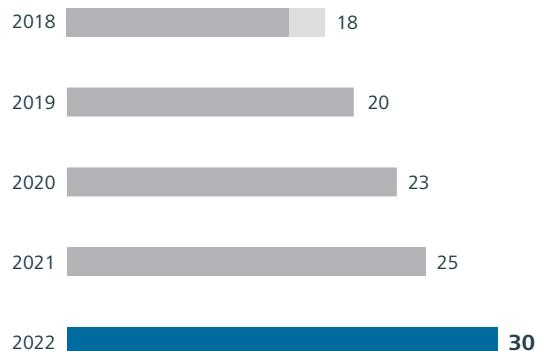
当期純利益

(百万円)



1株当たりの配当実績

(円)



※ 2018年3月期は、普通配当15.5円、記念配当2.5円の合計です。

セグメント別の概況

■ エンタープライズ・ソフトウェア事業

コネクティのクラウドCMS関連売上高の伸長が寄与したこと、既存のクラウドサービスも WEBCAS SaaSスタンダード版を中心に順調に増加したことにより、売上高は1,910百万円（前期比13.6%増）、売上高総利益率は68.6%（前期比+4.0ポイント）となりました。

■ デジタル・マーケティング運用支援事業

コネクティのWEB関連売上高の伸長が寄与したことが主因となり大幅に増収となりました。一方、FUCAはコロナ禍の長期化や、人件費の増加による影響から減益。その結果、当事業全体の売上高は802百万円（前期比59.0%増）、売上高総利益率は24.1%（前期比△8.4ポイント）となりました。

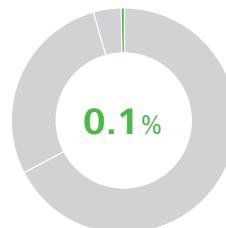
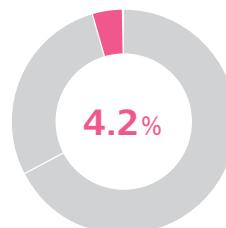
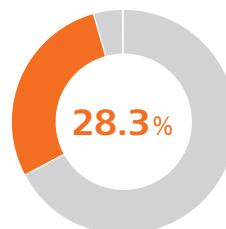
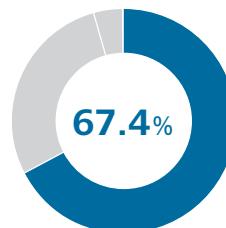
■ EC事業

当該セグメントは、新製品の企画や機能追加のためのヒントを得るために営んでいる事業で、ままちゅの自社ECサイトである「べびちゅ」の運営が対象事業となります。コロナ禍の長期化の影響を受けて同ECサイトのターゲットである「お出掛け需要」が低減したため、売上高は117百万円（前期比△28.8%）、売上高総利益率は42.5%（前期比+3.8ポイント）となりました。

■ その他

当該セグメントは、一部の特定顧客向けオーダーメイド開発をはじめとする受託開発事業となります。クラウドサービスへの移行に伴い、年々売上構成比は減少しております。

売上高構成比



持株会社体制への移行

当社は2021年7月に社名を「WOW WORLD」に変更し、「うれしい驚きがあふれる世界」の実現に向けて、グループ全体の持続的な成長と企業価値の向上を目指しております。今後、関係当局の認可等が得られることを前提として、2022年10月を目途に持株会社体制へ移行する予定です。

新体制 株式会社WOW WORLD GROUP（仮称）



株式会社WOW WORLD

自社開発の「WEBCAS」シリーズの提供を通じて、企業と顧客の双方向コミュニケーションを支援



株式会社CONNECTY HOLDING

自社開発のクラウドCMS・CDPの提供を基盤に、Webサイト構築・運用を支援



株式会社ニューストリーム

企業のデジタルマーケティングにおける課題解決をサポート



株式会社FUCA

高いデザイン力を強みにWebサイト構築やHTMLメール制作、記事執筆を行う



株式会社ままちゅ

ベビー服のインターネット通販「Babychu」を運営

必要なことを、必要なタイミングに、必要な場所へ。
お客様に“うれしい驚き”を届ける新サービス

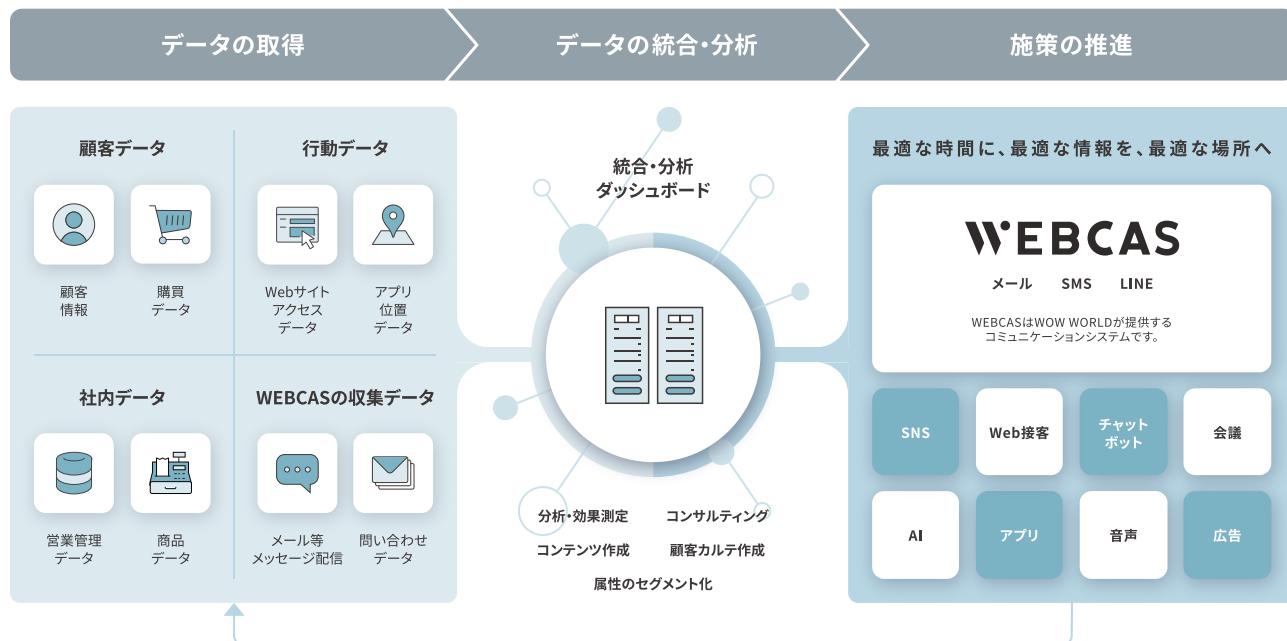
WOW engage

2022年夏、販売開始予定

サービスの詳細はこちら：<https://www.wow-engage.jp>

「WOW engage」は、企業が持つ顧客情報と購買・行動履歴等のデータを統合し、統計的因果推論等の手法で分析するCDP（カスタマーデータプラットフォーム）を中心としたエンゲージメントソリューションです。得られた分析結果をもとに、顧客にとって最適な情報を、最適なタイミングで、最適な手段を選んで配信することができます。メールやSMS、LINEでのメッセージ配信はWEBCASがサポート。顧客に伝えたい情報を、スピーディーかつ確実に届けます。

当社は「WOW engage」の提供を通して「企業と顧客のちょうどいいコミュニケーション」を実現し、「うれしい驚き」を届ける」企業として成長を加速してまいります。



WOW engage 3つの特徴

1 目指すのは、誰もが使いこなせるCDP

「マーケティング担当者様が使いこなせるCDP」をコンセプトに開発しております。管理画面からは余分な要素を極力省き、誰でも直感的に操作できるように設計いたしました。

2 ベストセラー「統計学が最強の学問である」の著者で元東京大学助教・西内 啓氏による後援。高精度な分析機能を搭載

WEBCASシリーズの開発で培ったノウハウや技術が役立てられているとともに、元東京大学助教で統計学の民主化の第一人者である西内 啓氏の知見が活かされております。

3 コミュニケーションデザインのスペシャリストである椎葉 宏氏と設計。オンボーディングと定着化支援

初期の操作支援はもちろん、マーケティング活動に必要なオンボーディングを実施。運用が軌道に乗ってからも、コンサルタントによる伴走支援を行います。

2022年5月16日（月）WOW engage 記者発表会を実施



当日は経済アナリストの森永 卓郎氏も参加。他には椎葉氏、西内氏、コネクティ代表兼当社取締役の服部 恭之、当社代表の美濃 和男が登壇し、開発背景や活用事例を紹介しました。

サステナブルな社会への取り組みを紹介するWebコンテンツ

「描く未来」がスタート

2021年7月、サステナブル（持続可能）な社会に向けた当社の取り組みを紹介するWebコンテンツ「描く未来」
「描く未来」では、主に「お客様のために」「従業員のために」「社会のために」という3つの視点から、当社の取

「お客様のために」

クライアント企業様が顧客と良好な関係を築くための一助になるよう、メール配信に関する技術情報やコミュニケーションに関する市場調査を公開しております。

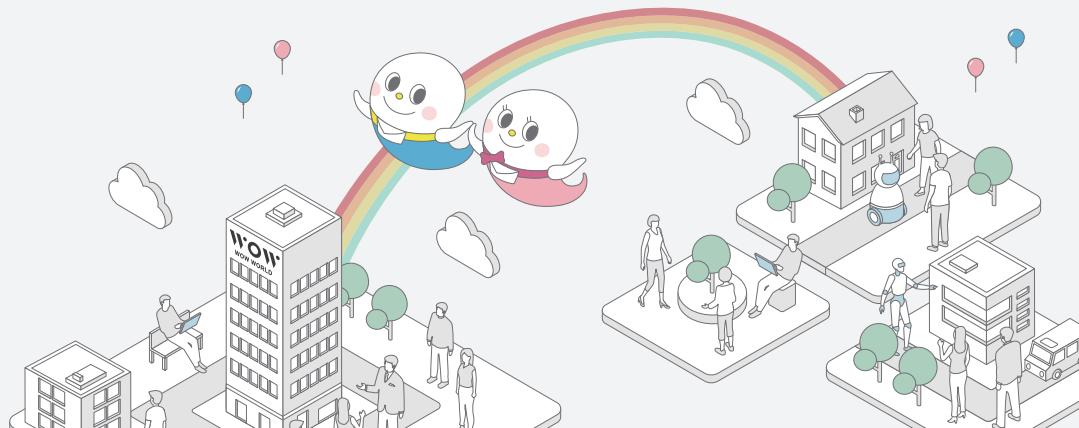


「従業員のために」

“働きやすい・働きがいのある職場をつくる”ことをビジョンに掲げ、従業員一人ひとりが社会の主役となり自己実現できる組織を目指しております。従業員の働き方を紹介するインタビュー記事のほか、教育チームや広報担当による記事を発信しております。



を公開いたしました。
取り組みを紹介しております。



「社会のために」

誰もが前向きになれる・希望の持てる社会をつくることを目指し、主にESGの観点から組織づくりに取り組んでおります。これらの取り組みを紹介しているほか、社会課題の解決に取り組むメディアや団体への賛同・支援活動についてお知らせしております。

当社は労働流動化支援の一環として、ラジオ番組『森清華のLife is the journey』のスポンサーを務めております。本番組では、パーソナリティの森清華さんが最前線で活躍されている企業経営者や各界のスペシャリストの“人生の分岐点”から、「これからのキャリア、生き方のヒント」を紐解いていきます。

その中から月に1本、当社が選定した回を一部抜粋してテキストで紹介しております。

本番組は2021年10月で放送開始から5周年を迎え、その記念の回のゲストとして代表取締役社長である美濃を、森さんから指名いただきました。

※『森清華のLife is the journey』
かわさきエフエム (79.1MHz) にて毎週水曜日
午後9時～9時30分オンエア





経営管理部 嬉野 結

人材育成のスペシャリストになり、そのノウハウを広めることで、世の中の社員教育を活性化させたい

導入コンサルティング部 佐々木 大輔

新卒入社から走り続けて7年、リーダーとしてチーム力の向上と顧客のビジネス成長に全力を注ぐ



新製品サービス企画部 宮島 啓子

出産・育休を機にプログラマーから製品企画に転身。会社の柱となる新製品を生み出したい

コンサルティング営業部 西尾 匡介

営業未経験で入社し、3年で大阪オフィス所長へ。挑戦者のロールモデルとして、仲間や会社の成長に寄与したい



開発部 君嶋 佑美

常に期待以上のサービスを！PMOとしてプロジェクトを支え、お客様に「うれしい驚き」を提供し続けたい

「私の働き方」

な職場環境を、従業員の働き方を通して紹介



開発部 晝間 一輝

ジョブリターンを経験してたどり着いた描く未来は「エンジニアが正当に評価され、誇りを持って働ける社会」

導入コンサルティング部 中山 めぐみ

自己実現のベースは「働き続ける」こと。家庭と両立し、仲間や会社、お客様に役立つ仕事に取り組む

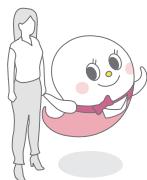


コンサルティング営業部 田中 雄真

成果を出し続けるためのトップへのこだわりと「お客様に満足を買ってもらいたい」という信念

コンサルティング営業部 高波 香織

企業のコミュニケーションの課題を解決し、ビジネス成功の後押しができるパートナーになる



「描く未来」Webサイトはこちら▼
<https://www.wow-world.co.jp/future/>



■会社概要

商号	株式会社 WOW WORLD
所在地	東京都品川区西五反田7-20-9 KDX 西五反田ビル4階
設立	1995年4月
資本金	3億2,242万円
従業員数	220名(連結、派遣社員含む)
グループ会社	株式会社 FUCA 株式会社 ままちゅ 株式会社 CONNECTY HOLDING
証券番号	2352
上場市場	東京証券取引所プライム市場
Webサイト	https://www.wow-world.co.jp/

※従業員数は2022年3月末現在

■役員

代表取締役社長	美濃 和男
専務取締役	中西 康治
取締役	磯貝 浩貴
取締役	朱田 晋一
取締役	服部 恭之
社外取締役	宮田 一雄
社外取締役	弘子 ラザヴィ
監査等委員(取締役)	長山 裕一
監査等委員(社外取締役)	川名 愛美
監査等委員(社外取締役)	山口 里美
監査等委員(社外取締役)	福島 かなえ

新任監査等委員のご紹介



福島 かなえ

2000年に裁判官に任官後、家庭裁判所、地方裁判所、高等裁判所において民事、刑事、行政事件などを取り扱う

IR向け英語サイト公開

国内のみならず海外の株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様に対して広く情報提供を行うため、2021年9月よりIR向けの英語サイトを公開いたしました。

今後は、IR情報だけでなく製品・サービス情報などを中心に拡充していく予定です。



詳細はこちら▼

<https://www.wow-world.co.jp/en/ir/>



株式情報 (2022年3月末現在)

■株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	18,504,000株
発行済株式の総数	普通株式	3,999,084株
株主数		4,555名

■所有者別株式分布状況



■大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
JP JPMSE LUX RE NOMURA INT PLC 1 EQ CO	273,700	6.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	244,900	6.12
QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A. 107704	236,600	5.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	232,500	5.81
槇野 修成	142,000	3.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口・75960口)	132,660	3.31
山沢 滋	103,200	2.58
美濃 和男	93,939	2.34
西田 徹	92,500	2.31
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	76,300	1.90

(注) 1. 当社は、自己株式を保有していません。
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口・75960口)が所有する当社株式132,660株は当該自己株式には含めておりません。

株主インフォメーション



決算説明動画

過去の決算説明の動画を視聴することができます。「YouTube」や「IRTV」にて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

詳細はこちら▼

<https://www.wow-world.co.jp/ir/movie.html>



IRメールマガジン

決算情報や各種プレスリリースをメールにてお知らせいたします。配信をご希望の方は以下ページよりご登録ください。

詳細はこちら▼

<https://www.wow-world.co.jp/ir/mailmag.html>

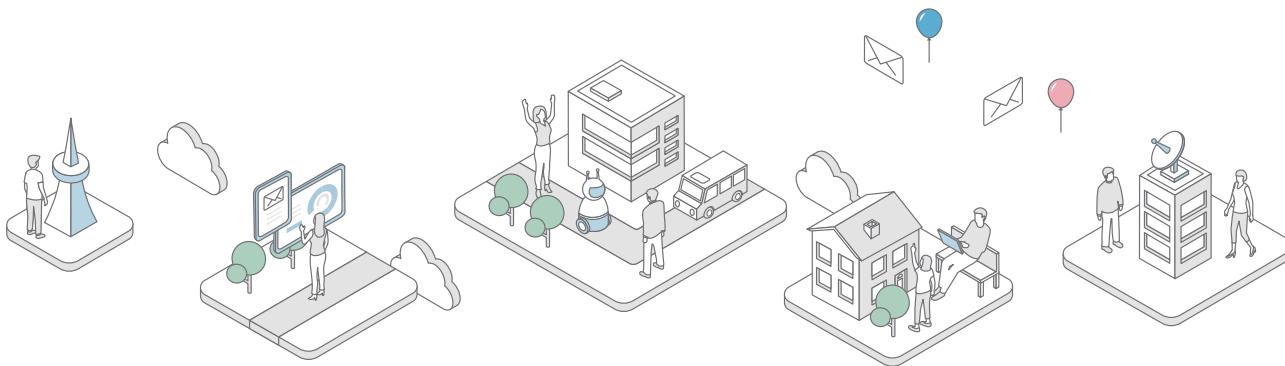


株主メモ

証券番号	2352
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	毎年3月31日
公告方法	電子公告の方法により、当社ホームページアドレス（ https://www.wow-world.co.jp/ ）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-232-711（フリーダイヤル）

株式に関する各種のお手続きについて

1. 各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社WOW WORLD

東京都品川区西五反田7-20-9 KDX西五反田ビル4階

TEL : 03-6387-8080 URL : <https://www.wow-world.co.jp/> MAIL : ir@wow-world.co.jp